

北陸新幹線（金沢・敦賀間）開業に伴う
特別急行料金の上限設定申請について

（運輸審議会ご説明資料）

令和5年9月26日
鉄 道 局

目 次

	(頁)
①北陸新幹線(金沢・敦賀間)の概要について	1
②北陸新幹線(金沢・敦賀間)の路線図	2
③北陸新幹線(金沢・敦賀間)の特急料金設定認可申請 について	3
④J Rにおける運賃・特急料金設定の基本的考え方	5
⑤北陸新幹線(金沢・敦賀間)に関わる新幹線特急料金の設定の 考え方について	6
⑥J R東日本の認可申請にかかる審査の取扱いについて	7
⑦北陸新幹線(金沢・敦賀間)の運賃について	8
⑧北陸新幹線(金沢・敦賀間)開業後と現行ルート及び航空機 との比較	9
 <参考資料>	
①全国の新幹線鉄道網の現状について	10
②整備新幹線の整備方式について(上下分離)	11
③北陸新幹線(金沢・敦賀間)新駅の概要について	12
④北陸新幹線の運行計画について(J Rプレス資料)	18

①北陸新幹線（金沢・敦賀間）の事業概要について

1. 開業区間の概要

- (1) 営業主體：西日本旅客鉄道株式会社
- (2) 区間、営業キロ：金沢～敦賀間 125.1km
- (3) 軌間、単複線の別：1,435mm、複線
- (4) 最高設計速度：260km/h

2. 経緯

昭和47年 6月	北陸新幹線の基本計画決定
昭和48年11月	北陸新幹線の整備計画決定
平成24年 6月	北陸新幹線（金沢・敦賀間）着工
令和 6年 3月	北陸新幹線（金沢・敦賀間）開業予定

3. 開業予定日等

- (1) 開業予定日 令和6年3月16日
- (2) 列車運行等
 - 運転本数：81本/日（案）うち上り：41本、下り：40本
 - 所要時分（最速達）：
 - 東京～敦賀間：3時間 8分（50分短縮）
 - 大阪～金沢間：2時間 9分（22分短縮）
 - 名古屋～金沢間：2時間 9分（16分短縮）
 - 編成：W7系・E7系 12両編成
 - 列車運行体系：「かがやき号」「はくたか号」「つるぎ号」

【参考】北陸新幹線 W7系・E7系



【外観】

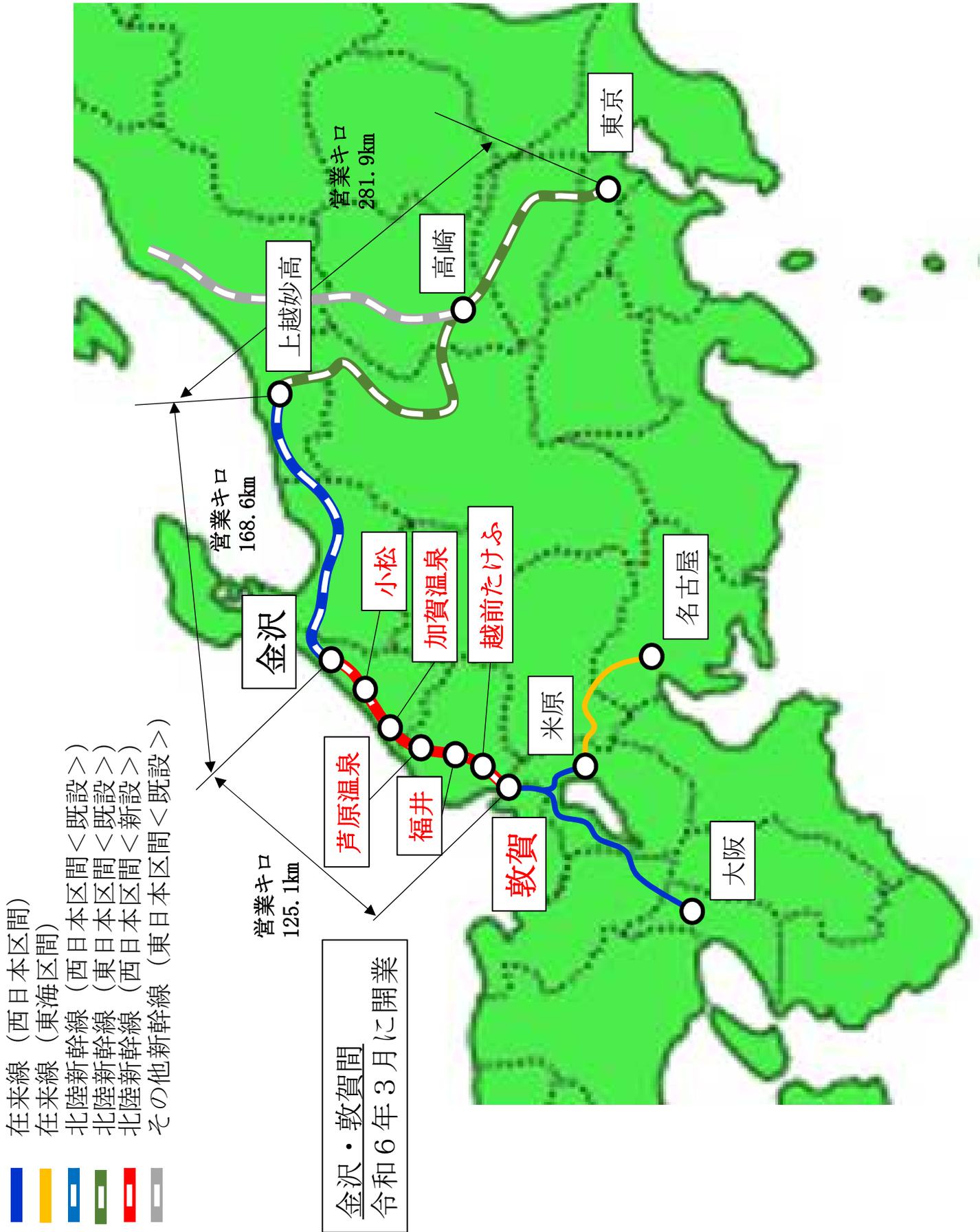


【内装：車椅子用フリースペース】



【内装：多機能トイレ】

②北陸新幹線（金沢・敦賀）の路線図



③北陸新幹線（金沢・敦賀間）の特別急行料金設定認可申請について

1. 申請者等

（1）西日本旅客鉄道株式会社

- ①申請者 代表取締役社長 長谷川 一明
- ②会社所在地 大阪市北区芝田二丁目4番24号

（2）東日本旅客鉄道株式会社

- ①申請者 代表取締役社長 深澤 祐二
- ②会社所在地 東京都渋谷区代々木二丁目2番2号

2. 申請の内容

- （1）設定しようとする料金の上限を適用する路線：北陸新幹線
- （2）設定しようとする料金の上限の種類：特別急行料金
- （3）設定しようとする料金の上限の額
特別急行料金（自由席又は立席特急料金）・・・別紙のとおり

3. 実施予定日 令和6年3月16日

4. 申請の理由

令和6年3月16日に北陸新幹線金沢・敦賀間が開業となり、新幹線特別急行列車による運転を計画している。これに伴い、開業区間に関わる料金を新たに設定したいとして申請に及んだものである。

【別紙】

北陸新幹線 上越妙高・金沢・敦賀間（ＪＲ西日本営業区間）

駅名	上越 妙高	糸魚川	黒部 宇奈月 温泉	富山	新高岡	金沢					
小松	2,640	2,640	2,640	1,870	1,870	1,870	小松				
加賀 温泉	3,530	2,640	2,640	2,640	1,870	1,870	1,870	加賀 温泉			
芦原 温泉	3,530	2,640	2,640	2,640	1,870	1,870	1,870	1,870	芦原 温泉		
福井	3,530	3,530	2,640	2,640	2,640	1,870	1,870	1,870	1,870	福井	
越前 たけふ	3,530	3,530	2,640	2,640	2,640	1,870	1,870	1,870	1,870	1,870	越前 たけふ
敦賀	3,530	3,530	3,530	2,640	2,640	2,640	1,870	1,870	1,870	1,870	1,870

※ＪＲ西日本が認可申請

北陸新幹線 東京・金沢・敦賀間（ＪＲ東日本・ＪＲ西日本またがり区間）

駅名	東京	上野	大宮	熊谷	本庄 早稲田	高崎	安中 榛名	軽井沢	佐久平	上田	長野	飯山
小松	6,370	6,160	6,160	6,160	5,620	5,620	5,620	5,620	5,620	4,860	4,520	4,200
加賀 温泉	6,370	6,160	6,160	6,160	6,160	5,620	5,620	5,620	5,620	5,620	4,520	4,200
芦原 温泉	6,700	6,490	6,160	6,160	6,160	6,160	5,620	5,620	5,620	5,620	4,520	4,200
福井	6,700	6,490	6,160	6,160	6,160	6,160	6,160	5,620	5,620	5,620	5,290	4,200
越前 たけふ	6,700	6,490	6,490	6,160	6,160	6,160	6,160	5,620	5,620	5,620	5,290	4,200
敦賀	6,700	6,490	6,490	6,490	6,160	6,160	6,160	6,160	6,160	5,620	5,290	4,970

※ＪＲ西日本、ＪＲ東日本が認可申請

④ JRにおける運賃・特急料金設定の基本的考え方

○運賃・特急料金の算出方法

国鉄時代より、運賃料金の計算は乗車区間のキロに応じて計算しており、民営化後においても、指針※に基づいてこれを引き継ぎ、JRを跨いで乗車した場合についても、全区間の乗車キロを通算して計算している。

※指針：新会社がその事業を営むに際し当分の間配慮すべき事項に関する指針【抜粋】

(平成十三年十一月七日国土交通省告示第千六百二十二号)

II 配慮すべき事項

新会社は、Iの趣旨を踏まえ、以下の1から3までに規定する事項に配慮してその事業を営むものとする。1 鉄道事業に関する会社間における連携及び協力の確保に関する事項

一 新会社は、その営業路線及び他の新会社又は改正法による改正後の旅客鉄道株式会社及び日本貨物鉄道株式会社に関する法律(以下「新法」という。)第一条第一項に規定する旅客会社の営業路線をまたがって乗車する旅客の運賃及び料金を定める場合には、次に掲げる事項に配慮してこれを定めるものとする。これを変更する場合も、同様とする。

イ 当該旅客が乗車する全区間の距離を基礎として運賃及び料金を計算すること。

ロ 当該旅客が乗車する全区間の距離に応じて運賃を逡減させること。

○特急料金の收受の取扱い

特急料金は、運賃と同様に、乗車区間のキロ程に応じた額を收受するものであるが、一個列車ごとに適用している(仮に旅行区間において特急列車を乗り継ぐなど、複数の特急列車を利用する場合などは、それぞれの特急列車ごとに、乗車区間に応じた料金を收受。)

ただし、新幹線の特急料金については、新幹線改札を出ない限り、新幹線の路線を1つ列車とみなしている。(同一の新幹線路線内であれば、異なる列車を乗継いでも、一つの料金で乗車できる。)

【異なる新幹線の特急料金を併算している主な事例】

- ・ 東海道新幹線と東北新幹線 : 東京駅乗継
- ・ 東北新幹線と上越新幹線 : 大宮駅乗継
- ・ 山陽新幹線と九州新幹線 : 博多駅乗継

○今般の取扱い(北陸新幹線延伸開業)

以上から、北陸新幹線は1つの路線であり、現在もJR間をまたぐ場合も全区間の乗車キロを基礎として特急料金を定めていることから、延伸開業においても同様に設定しようとするものである。

⑤北陸新幹線（金沢・敦賀間）に関する新幹線特急料金の設定の考え方について

- ・ 今回の特急料金の設定は、北陸新幹線の延伸区間において行われるものであり、申請者は既存の新幹線特急料金水準（東北、上越、北陸新幹線共通）を適用したいとするもの。
- ・ なお、北陸新幹線は上越妙高を境としてJR東日本とJR西日本とで運行主体が分かれることから、各社において運行や保守のための設備・要員等を確保する必要があり、その費用を勘案して、長野・金沢開業時より2社跨り区間については1,320円（近距離の場合：670円、990円）を上乗せして設定しており、今回の延伸区間についても同様の考え方を適用。

（参考）既存の特急料金水準との比較（東京からの場合）

（単位：円/km）

距離	東北新幹線等 特急料金 (東京から)	北陸新幹線			運行 事業者
		特急料金 (東京から)	駅名	距離	
～100	2,080	2,080	熊谷等	～100	JR 東 日本
～200	2,850	2,850	軽井沢等	～200	
～300	3,740	3,740	長野等	～300	
		3,740	上越妙高	281.9	
～400	4,510	5,170	糸魚川	318.9	JR 西 日本
		5,500	黒部宇奈月温泉	358.1	
		5,830	富山	391.9	
～500	5,050	6,370	新高岡	410.8	
		6,370	金沢	450.5	
		6,370	小松	477.6	
		6,370	加賀温泉	492.1	
～600	5,380	6,700	芦原温泉	508.4	
		6,700	福井	526.4	
		6,700	越前たけふ	545.4	
		6,700	敦賀	575.6	

開業
区間

※上記は大人、新幹線自由席特急料金であり指定席特急料金は530円を加えた額となる（通常期）。

※上記の東北新幹線等には「はやぶさ号・こまち号」は含まない。

⑥ J R 東日本の認可申請にかかる審査の取扱いについて

1. 基本的考え方

J R の運賃・料金については、国鉄改革の経緯から、国鉄時代の運賃・料金の考え方を現在も踏襲し、全区間の乗車キロに応じて運賃、料金を計算することとされ、また、新幹線特急料金については、各新幹線において、各駅相互間の料金を定める、いわゆる表定制により設定されている。

このため、今回の延伸開業に伴い、J R 西日本、J R 東日本双方が他社区間へまたがった料金についても新たに設定することが必要であり、両社がそれぞれ申請に及んだものである。

2. 今回の認可申請への対応方針

審査においては、J R 西日本については、延伸区間の料金及び利用者から收受する料金のうち同社に配分される額等に基づいて延伸区間に係る収入、原価による審査を行う。

一方、J R 東日本については、延伸区間を自社エリア内に有しないことから、当該区間に係る収入、原価が発生しないため、原価計算書の提出は求めない。

ただし、既開業区間で利用者から收受する料金のうち同社に配分される金額に基づいて審査することになるが、今般の延伸によって、またがって乗車した際の J R 東日本区間部分の料金として配分される額が、既開業区間の上限料金または配分額を超えると、実質的に J R 東日本区間の値上げとなることから、これがないことを確認の上、全体の料金設定を認可することとしたい。

⑧北陸新幹線（金沢・敦賀）開業後と現行ルート及び航空機との比較

○東京～福井間

		ルート	営業キロ (km)	所要時間	運賃+料金 (指定席) [円]
北陸新幹線	現行	北陸新幹線経由（金沢乗換） （「かがやき号」+「サンダーバード号」）	527.2	3:27	16,340
	開業後	北陸新幹線（直通） （「かがやき号」）	526.4	2:51	15,810
東海道新幹線	現行	東海道新幹線経由（米原乗換） （「ひかり号」+「しらさぎ号」）	545.8	3:27	14,920
	開業後	東海道新幹線経由（米原・敦賀乗換） （「ひかり号」+「しらさぎ号」+「つるぎ号」）	541.0	3:22	16,950
参考	東京～羽田空港⇄小松空港～福井			3:10	14,000～18,000 16,500

- ・ 運賃+料金(指定席)は通常期の値段を記載
- ・ 航空機の所要時間には、羽田空港～小松空港（70分）のほか、駅～空港までの所要時間（東京駅～羽田空港 30分、小松空港～福井駅 60分）及びチェックイン・搭乗等の時間（30分）を含む
- ・ 航空運賃の上段：JALセイバー運賃（変動制）（2023年8月調べ）
下段：ANAビジネスきっぷ（2023年8月調べ）

⑦北陸新幹線（金沢・敦賀間）の運賃について

北陸新幹線（金沢・敦賀間）は並行する在来線が経営分離されるため、新幹線は建設キロに基づき、新たに駅間の営業キロを設定することとし、同区間の運賃は、北陸新幹線の既設開業区間と同様に既に設定されている幹線運賃を適用することとしている。

なお、「鉄道事業法の一部改正に伴う旅客の運賃及び料金の設定等に係る取扱いの簡素化について」の通達により、新規開業等による運賃等の設定に当たり、新規開業等区間に隣接する区間に適用されている運賃等を適用する場合は、運賃等の設定に当たらないものとして取り扱うこととし、地方運輸局長への報告事項となっている。

（参考）

「鉄道事業法の一部改正に伴う鉄道の旅客の運賃及び料金の設定等に係る取扱いの簡素化について（平成12年3月1日 鉄業第16号）」（抜粋）

以下の場合、運賃等の設定等に当たらないものとして取り扱うこととし、鉄道事業法第55条第1項及び鉄道事業等報告規則第3条第1項に基づき報告を要するものとする。

- （1）新規開業又は線路振替による運賃等の設定に当たり、新規開業等区間に隣接する区間（※）に適用されている運賃等を適用する場合

※今回の申請では上越妙高・金沢間が該当

○金沢・敦賀間（125.1キロ）の駅間の営業キロ等について

（単位：キロ）

	金 沢	小 松	加賀温泉	芦原温泉	福 井	越前 たけふ	敦 賀
駅間営業キロ	27.1	14.5	16.3	18.0	19.0	30.2	
東京から	450.5	477.6	492.1	508.4	526.4	545.4	575.6

○JR西日本とJR東日本とまたがって乗車する場合の運賃

JR他社のエリアをまたがって乗車する場合の旅客運賃の計算方法は既に設定されており、今回JR西日本が新規開業区間において、既に設定されている運賃を適用することとしたため、届出、報告等の手続きは要しない。

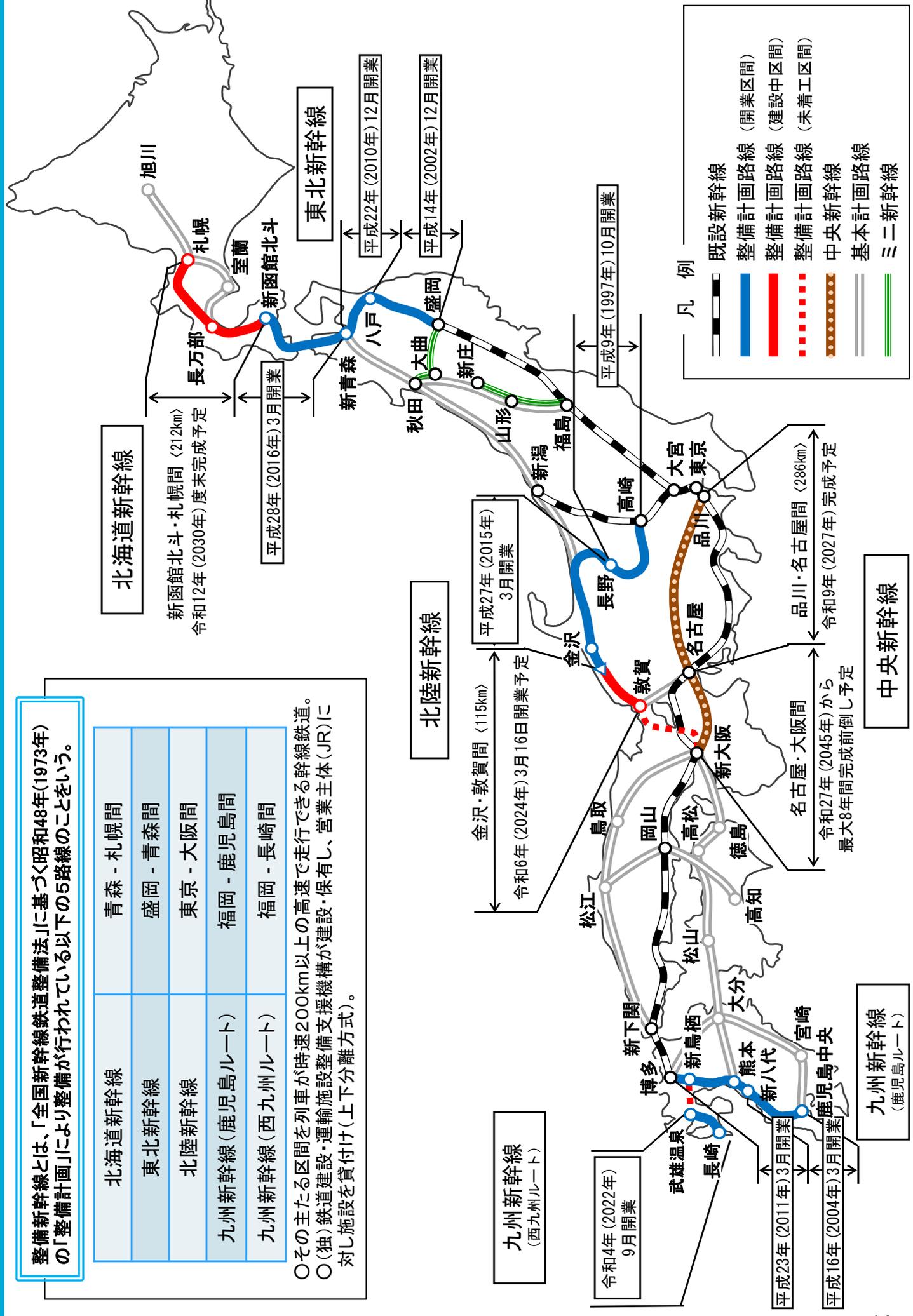
參考資料

全国の新幹線鉄道網の現状

整備新幹線とは、「全国新幹線鉄道整備法」に基づく昭和48年(1973年)の「整備計画」により整備が行われている以下の5路線のことをいう。

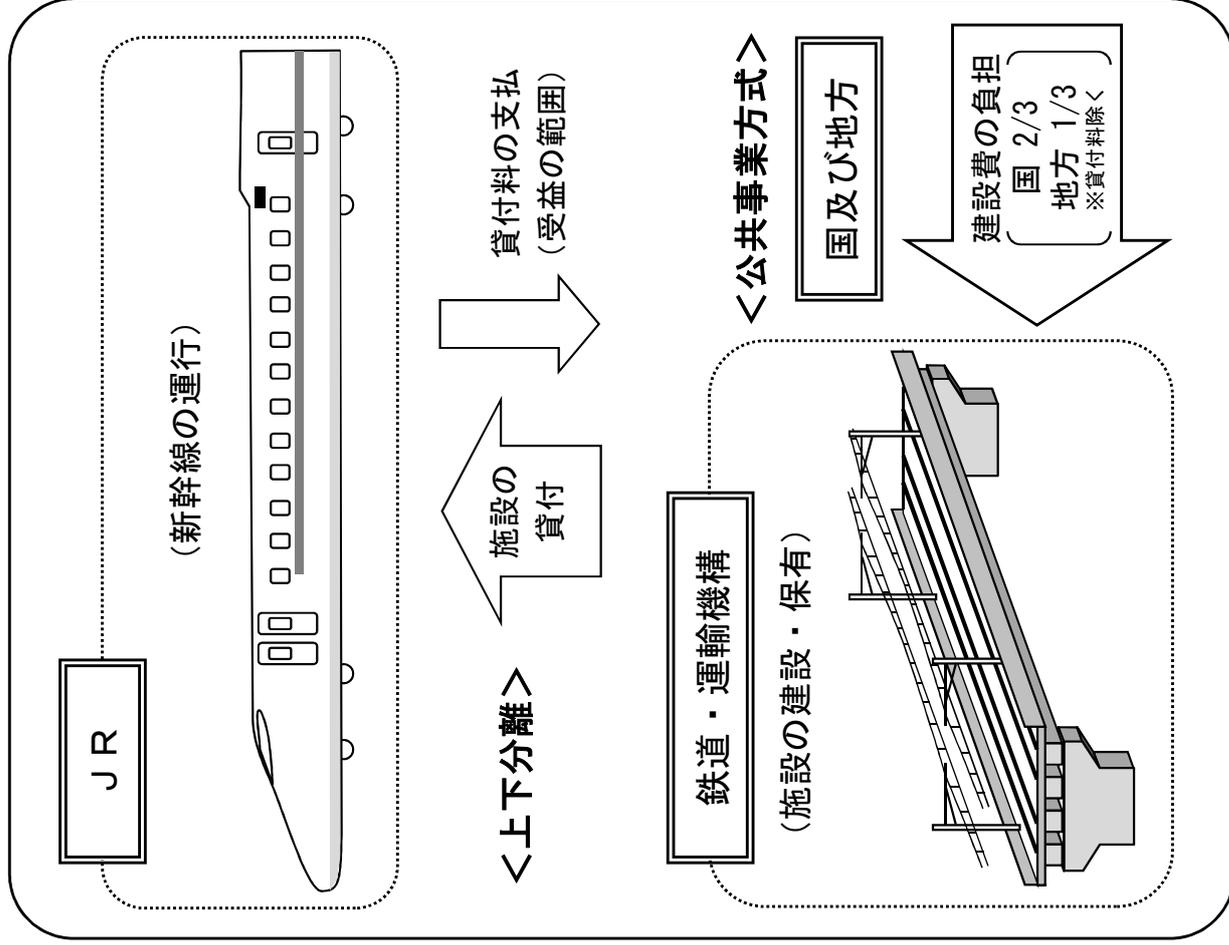
北海道新幹線	青森 - 札幌間
東北新幹線	盛岡 - 青森間
北陸新幹線	東京 - 大阪間
九州新幹線(鹿児島ルート)	福岡 - 鹿児島間
九州新幹線(西九州ルート)	福岡 - 長崎間

○その主たる区間を列車を列車が時速200km以上の高速で走行できる幹線鉄道。
 ○(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構が建設・保有し、営業主体(JR)に
 対し施設を貸付け(上下分離方式)。



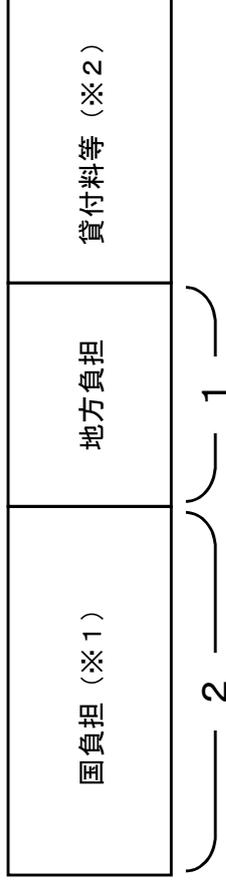
整備新幹線の整備方式について(上下分離)

【整備方式】



○安定的な財源見通しを確保

財源スキーム



- ※1 国負担には公共事業関係費及び既設新幹線譲渡収入を含む。
- ※2 貸付料等には前倒し活用の借入金を含む。

○基本条件の確認等

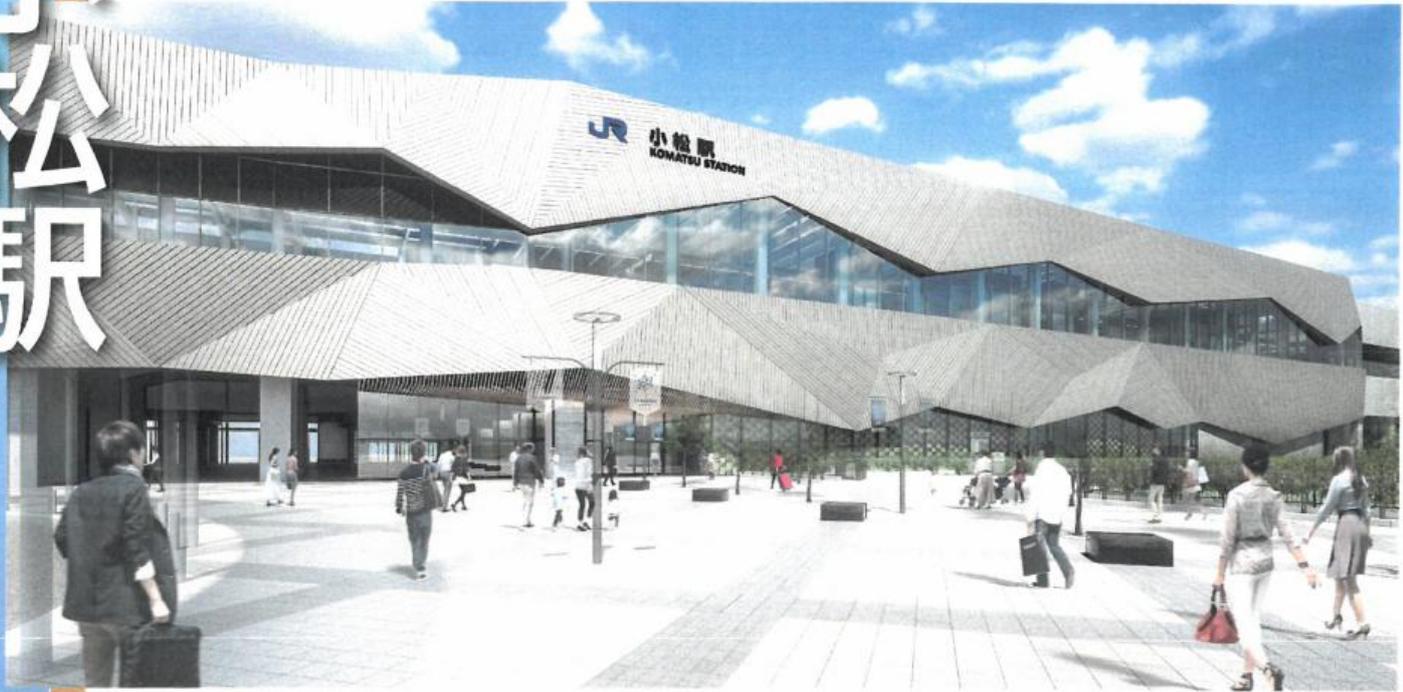
- ・ 安定的な財源見通しの確保
- ・ 収支採算性
- ・ 投資効果
- ・ JRの同意
- ・ 並行在来線の経営分離に
ついでに沿線自治体の同意

すべて確認された
場合のみ着工

小松駅

デザインコンセプト

「ふるさとの伝統を未来へつなぐ『ターミナル』」



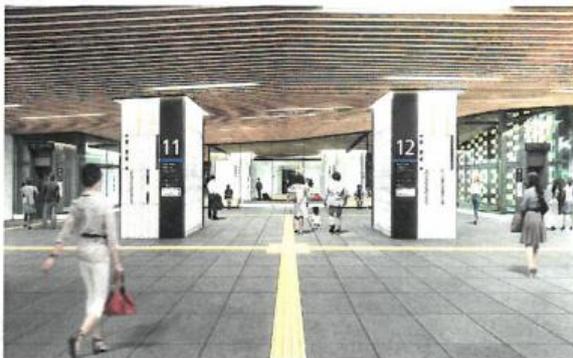
Komatsu Station

デザインイメージ

慣れ親しんだ白山の雄大な山並みと
未来を感じる ターミナル

雪をまとった霊峰白山の山並みを表現し、
立体的・多面的に構成したデザインで、
小松の歴史と未来を融合するイメージ

コンコース



小松の伝統工芸品や、県産木材・日華石といった地場産材を取り入れ「小松らしさ」を感じられる空間としています

ホーム

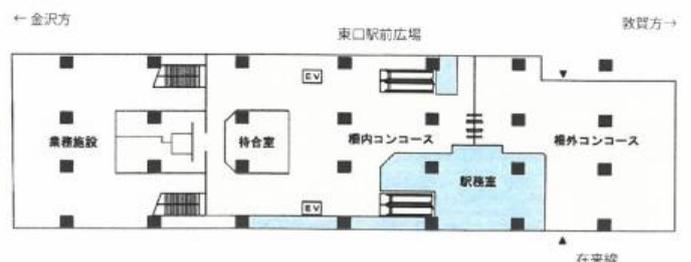


白山の山並みから切り取ったガラス面は、東側に見える白山の眺望を最大限引き出しています

日用杉



白山の眺望



デザインコンセプト

「加賀の自然と歴史、文化を見せる駅」

加賀温泉駅



デザインイメージ

温泉郷の風情と城下町の歴史を感じさせる駅

温泉郷や城下町に見られる伝統的な和の様式をモチーフとし、風情と歴史を感じさせるデザイン

Kagaonsen Station



ホーム

外観の格子のイメージを取り入れること、待合室などの庇を木調とすることで、加賀温泉郷の落ち着きとくつろぎを感じられる空間としています



コンコース

加賀特有の赤瓦を待合室に採用し、柱には県産木材を使用することで、加賀温泉らしさを演出します。また、山中漆器の挽きのイメージを壁上部に施したデザインとしています

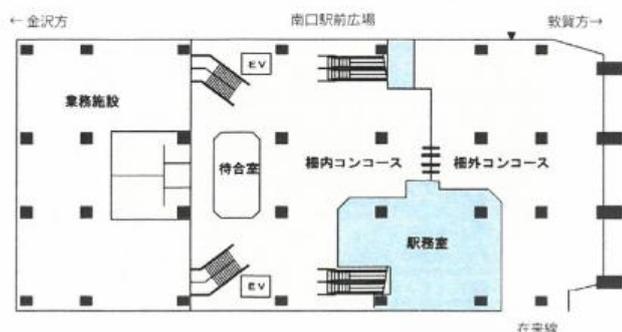


長流亭

橋立地区



※デザインはイメージです。



芦原温泉駅

デザインコンセプト

「あわらの大地に湧き出る^{いで}贅^{せい}の駅」



Awaraonsen Station

デザインイメージ

あわら温泉の癒しと旅情が漂う駅

コンコース



温泉街らしい和の趣のある空間とし、中央部には柔らかな間接照明を施した折り上げ天井をデザインすることにより暖かみのある室内空間を演出しています

ホーム



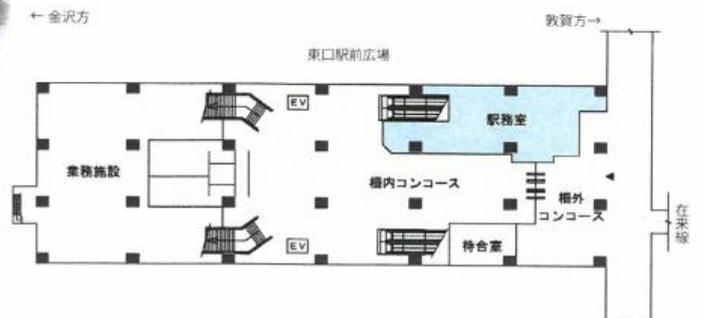
外壁側に木調の落ち着いたイメージの日除けを設け、待合室は温泉街らしさをイメージしたデザインとしています



東尋坊



芦原温泉



デザインコンセプト

「太古から未来へ～悠久の歴史と自然がみえる駅～」

福井駅



デザインイメージ

悠久の歴史を未来へつなぐ
シンボルゲートとなる駅

唐門をモチーフとした木調のルーバーと、明るく開放的なガラス面を組み合わせることにより、福井の歴史を感じさせるデザイン

Fukui Station



ホーム

屋根のトップライトからの木漏れ日のような光とともに、天井のルーバーと床の木調タイルにより、ゆっくりとくつろげる空間となるよう配慮しています



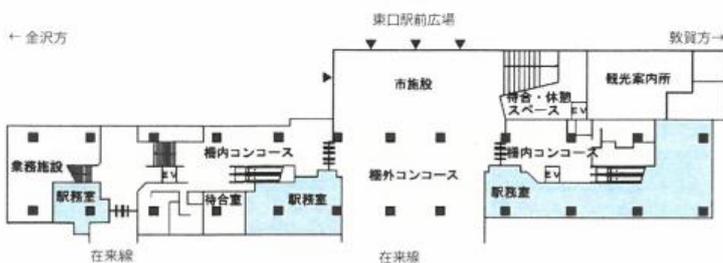
コンコース

県産木材や和紙を使用することで、福井らしい悠久の歴史を印象付け、格調高い重厚な和の空間をイメージしています



足羽川

一乗谷朝倉氏遺跡



※デザインはイメージです。

越前たけふ駅

デザインコンセプト

「伝統・文化を未来につなぐシンボルとしての駅」

Echizen-Takefu Station

JR 越前たけふ駅
ECHIZEN-TAKEFU STATION

コンコース



中央部の天井には越前和紙の技法である「流し漉き」の動きをダイナミックに表現した和紙照明を設置し、全体を落ち着いた色調でデザインしています

コウノトリ



越前和紙

デザインイメージ

コウノトリが飛翔する

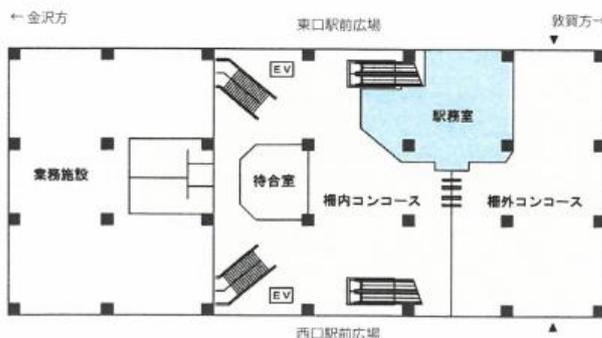
未来への道標となる駅

越前市に飛来するコウノトリをモチーフとし、越前市の美しい自然環境を未来へつないでいくシンボルとなる駅をイメージ

ホーム



ホーム空間は外観デザインと合わせたモノトーン調とし、待合室は地域の伝統・文化が感じられるような格子戸、白壁をあしらったデザインとしています



敦賀駅

デザインコンセプト

「空に浮かぶ～自然に囲まれ、港を望む駅～」



デザインイメージ

煌めく大海から未来へ飛翔する駅

Tsuruga Station

敦賀湾の波の煌めきを表現し、豊かな自然を感じられる駅をイメージ



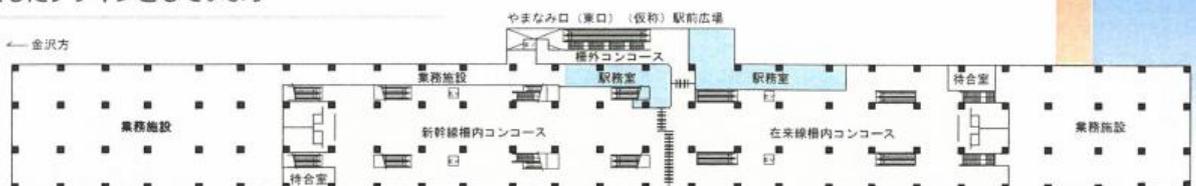
ホーム

床は船の甲板をイメージした木調タイルで仕上げ、待合室は船をモチーフとしたデザインとしています



コンコース

天井全体を北前船の帆をイメージした浮遊感のあるデザインとし、広いコンコース空間に相応しいスケール感の大きなデザインとなるよう工夫しています



敦賀港



欧亜国際船
「ふるさと敦賀の回想」より

※デザインはイメージです。

まちなみ口 (西口) (仮称)

北陸新幹線 金沢～敦賀間開業に伴う運行計画の概要について

■北陸新幹線 金沢～敦賀間開業について

◇開業日 2024年3月16日（土）

◇運転本数・停車駅パターン

- ・東京から敦賀へ直通する「かがやき」「はくたか」を計14往復運転します。

（かがやき（東京～敦賀間直通列車） 9往復）
（はくたか（東京～敦賀間直通列車） 5往復）

- ・敦賀駅で、特急「サンダーバード」や「しらさぎ」と接続する「つるぎ」を25往復運転します。

（つるぎ（富山～敦賀間運転列車） 18往復）
（つるぎ（金沢～敦賀間運転列車） 7往復）

列車名	運転本数	東	上	大	熊	本	高	安	軽	佐	上	長	飯	上	糸	黒	富	新	金	小	加	芦	福	越	敦
		京	野	宮	谷	庄	崎	中	井	平	田	野	山	高	川	部	山	岡	沢	松	賀	原	井	前	賀
かがやき	5往復	●	○	●								●					●		●				●		●
	4往復	●	●	●								●					●		●	○	○	○	●	○	●
	1往復	●	●	●								●					●		●						
停車回数（往復）																				2	2	2	9	2	9
はくたか	5往復	●	●	●			●		○		○	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	9往復	●	●	●			○		●	○	●	●	○	●	●	●	●	●	●						
	1往復										●	●	●	●	●	●	●	●	●						
停車回数（往復）																				5	5	5	5	5	5
つるぎ	5往復																●	●	●				●		●
	13往復																●	●	●	●	●	●	●	●	●
	4往復																		●				●		●
	3往復																		●	●	●	●	●	●	●
停車回数（往復）																	18	18	25	16	16	16	25	16	25

在来線特急と接続

●：停車 ○：通過または停車

- ・加えて、特急と接続しない「つるぎ」を朝夜時間帯に5本運転します。

◇編 成 E 7 系・W 7 系 1 2 両編成

◇最速達列車の到達時分

- ・東京～福井間 2 時間 5 1 分 (3 6 分短縮)
敦賀間 3 時間 8 分 (5 0 分短縮)

※北陸新幹線を利用時

- ・大阪～福井間 1 時間 4 4 分 (3 分短縮)
金沢間 2 時間 9 分 (2 2 分短縮)
富山間 2 時間 3 5 分 (2 9 分短縮)

※特急「サンダーバード」、北陸新幹線を利用時

- ・名古屋～福井間 1 時間 3 3 分 (3 分短縮)
金沢間 2 時間 9 分 (1 6 分短縮)
富山間 2 時間 3 5 分 (2 3 分短縮)

※東海道新幹線、特急「しらさぎ」、北陸新幹線を利用時

到達時分は計画中的のもので、一部変更となる可能性があります。

■特急列車の運転終了について

北陸新幹線 金沢～敦賀間開業に伴い、以下の通り特急列車の運転を終了します。

- ・特急「サンダーバード」(敦賀～金沢・和倉温泉間)
- ・特急「しらさぎ」(敦賀～金沢間)

※なお、早朝・深夜の「しらさぎ」各 1 本は、北陸新幹線と接続できないため、全区間(米原～金沢間)で運転を終了します。

- ・特急「おはようエクスプレス・おやすみエクスプレス」(敦賀～金沢間)
- ・特急「ダイナスター」(福井～金沢間)

■開業後の新幹線・特急列車の運転区間・本数については別紙をご参照ください。

■具体的な運行計画等については、詳細が決定次第、お知らせいたします。

北陸新幹線 金沢～敦賀間開業時の新幹線・特急列車について

